

こがたい
こがたい
こがたい
こがたい
こがたい
こがたい
こがたい
こがたい
こがたい
こがたい

峯新一 議員

● 中学校、今後の生徒数は

● 道の駅しんよしとみの集客数は

● 西友枝小学校跡地利用は

問 中学校、今後の生徒数は

築上東中学校体育館の完成にとまない、今後の生徒数の推移は。

答 教務課長

今後5年間は若干の増減を繰り返して、230名前後と推測しています。ただし、10年後は200名程度に減る見込みです。

問 新生児の数は

答 教務課長

20年度53名、21年度55名です。

問 体育館の利用方法は。



築上東中学校体育館工事

答 教務課長

一般開放としては、体育活動、部活動に支障のない範囲で考えています。例えば、町内の体育行事であれば、女性のソフトボール大会や4年に1回輪番で回ってくる県民体育大会の女性・婦人バレーボール等の使用を考えています。来年から敬老の集いで利用していきます。

道の駅しんよしとみの集客数は

客数が年々減少しているが、高速道路の開通に伴い、もっと減少することが考えられる。見通しはどうか。民営化も考えているのか。

答 町長

行政改革大綱の中では最初に大平楽部が次に3施設の民営化、それから道の駅とオーダー通りになっています。道の駅の収支が極端に悪化する事になれば、そのような組織にならざるをえないと思わないと考えています。

西友枝小学校跡地利用は

跡地利用の方向性は

答 企画情報課長

地域づくり活動検討会議を2回ほど開いています。その中で団体の課題等を出してもらい、今検討をしています。活動を継続するに当たって人材不足、資金不足、協議会の結成、拠点づくり等々の課題が出ています。活動団体全体の創意がないと進められる問題ではないと思っています。



「こうげわくわく子ども探検隊Ⅱ」で旧西友枝小学校を見学

答 総合窓口課長

6月から西友枝地域住民の委員15人（西友枝小学校跡地活用委員会）で検討しています。まだ結論は出ていませんが年内までに結論をお願いしています。

こがたい
こがたい
こがたい
こがたい
こがたい
こがたい
こがたい
こがたい
こがたい
こがたい

大山晃 議員

● 子宮頸がん予防ワクチン接種に助成を

● 国土調査2年目を迎えて

子宮頸がん予防ワクチン接種に助成を

答 産業振興課長
まず新吉富地区の1031平方キロメートルの調査を行なう一次計画と、この計画終了後に行なう大平地区の4273平方キロメートルの調査の二次計画により推進しています。一次計画の新吉富地区の平坦部53平方キロメートルの事業計画を9年間で行なう。21年度から新吉富地区を7つの地区に区切り1地区3年間のサイクルで行なう。本年度は宇野・垂水の一部の現地調査、昨年度調査した松本地区の図面作成及び閲覧等が今年度の業務となります。



宇野地区立会現場

国土調査2年目を迎えて

問 本町における国土調査の今後の計画は。

答 産業振興課長

概算で4億1千万円から4億3千万円を見込んでいます。

問 それに関わる予算は。

問 補助金はいくらか。

答 産業振興課長

国から50%、県から25%、町の負担金は25%です。

問 国土調査の部署はどこに置くのか。

答 産業振興課長

現時点では産業振興課農地係が担当し、4名から5名で行なっています。

問 測量業者は。

答 産業振興課長

国土調査等の実績のある実務経験豊富な大和コンサルタント1社です。

子宮頸がん予防ワクチン接種に助成を

問 上毛町の考えは。

答 町長

上毛町としては婦人特有のがん予防を推進する観点から、検診の推進とあわせ、予防ワクチン接種の助成についても検討をしていきたい。高額なワクチンなどで効果的に実施するには大きな財政負担が生じる。財政改革の推進により生じる財源を新たな住民ニーズに活用できればと思っておりますが導入時期が重要で、県等の動向を考えながらワクチン接種に関する諸課題等も十分整理し、実施に向けて検討いたします。

問 11歳から14歳までの女子は何名ですか。

答 健康福祉課長

約150名です。

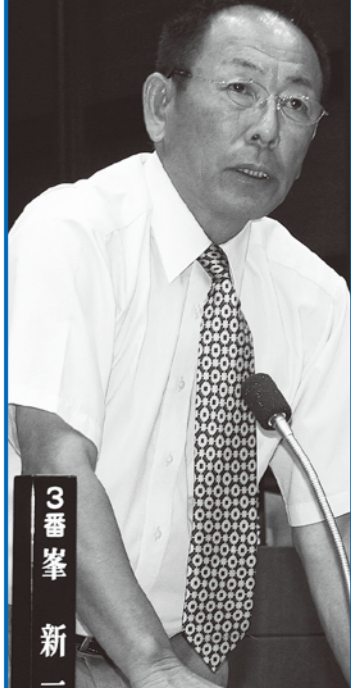
問 ワクチン接種費用はどれくらいかかるか。

答 健康福祉課長

1回の接種費用は1万5千円以上です。3回接種が必要なので1人約4万5千円から5万円かかります。



6番 大山 晃



3番 峯 新一